

第11回関東ブロック町並みゼミ in 龍ヶ崎

関東有数の穀倉地帯にある龍ヶ崎は、江戸に向けた利根川水運の中継地として多くの商人が集まり、発展してきました。木綿や繭の輸送のために茨城県内初の私鉄として開業した関東鉄道竜ヶ崎線や、今でも町並みに残る「旧小野瀬家」は往時の繁栄を伝えます。今回は、感染対策をして、2年ぶりに関東ブロック町並みゼミを開催します。NPO 法人「龍ヶ崎の価値ある建造物を保存する市民の会」のご案内で「竹内農場西洋館」の見学後、龍ヶ崎の町並みでは解説ガイドがあります。午後のプログラムはオンラインも用意していただきますので、他ブロックの方もご参加ください。

日時 2021年12月4日(土)

会場 龍ヶ崎市役所付属棟1階会議室(茨城県龍ヶ崎市 3710)

プログラム

- 10時 集合 (車:女化<おなばけ>神社駐車場、電車:JR 龍ヶ崎駅改札)
- 10時20分 龍ヶ崎市市民遺産「竹内農場西洋館」見学会
- 11時30分 まちあるき・昼食(各自・マップ配布)
- 13時30分 開会・あいさつ
- 13時40分 基調講演「近代化遺産を活かしたまちづくり」
二村 悟(工学院大学総合研究所客員研究員)
- 14時40分 休憩
- 14時50分 関東地区の活動報告
- 16時 終了
- 16時15分 懇親会(会場:イベント館:新町4032<竜ヶ崎駅徒歩6分 伊賀梅陶器店の向い側>)
- 18時 終了

主催 NPO 法人全国町並み保存連盟関東ブロック

共催 NPO 法人龍ヶ崎の価値ある建造物を保存する市民の会

後援 龍ヶ崎市教育委員会(申請中)

参加費(資料代、保険料含む) 500円*オンラインの場合は無料

懇親会 1500円(アルコールを飲む人)、1000円(アルコールを飲まない人)

定員 50名*今回は、感染症対策のため事前申し込みが必要です。オンライン参加あり。

締切 11月27日(日)

問合せ・申込み NPO法人全国町並み保存連盟事務局(担当:山本)

matinami@pop02.odn.ne.jp 03-3595-0731



東京駅にも使われた「上敷免製」れんがの竹内農場西洋館 町の中心部に残る旧小野瀬家住宅

■関東ブロック町並みゼミは、2009年に開催した第32回全国町並みゼミ佐原・成田大会のプレイベントをきっかけに始まり、加盟団体だけでなく、関東各地の町並みを会場に年に1回、集まっています。このような会合は、九州ブロック、北陸甲信越ブロック、備中地域や長野県、豊岡市などで開催され、多くが全国町並みゼミをきっかけに始まりました。他に会員が世話役をしている県単位のゼミが静岡県・新潟県で開催され、情報交換の場となっています。

■竹内農場西洋館は、「コマツ」の創業者の竹内明太郎(吉田茂の兄)が、自身が経営する農場に1920年に別荘として建てた建物で、現在は赤レンガの壁面と御影石の基壇が残されています。NPO 法人「龍ヶ崎の価値ある建造物を保存する市民の会」はこの建物の復原保存を願い、活動を続けています。

車の方:10時までに女化(おなばけ)神社駐車場(龍ヶ崎市馴馬 5387)に集合、徒歩で案内
電車の方:10時にJR「龍ヶ崎市駅」西口ロータリーに集合、NPOの会員の車で案内、終了後、町並みまで車で案内します。

■まちあるきでは、旧小野瀬家(登録文化財)、旧諸岡家赤レンガ門塀(登録文化財)、旧高松家石蔵、の3か所で解説ガイドがあり、ガイドマップとランチマップを配布します。

車の方:市役所駐車場を利用ください

電車の方:JR「龍ヶ崎市」駅東口から関東鉄道竜ヶ崎線に乗り換え、終点「竜ヶ崎」駅下車、「旧高松家石蔵」をめざしてください。

*会場や町並みの最寄り駅は、JR常磐線「龍ヶ崎市」駅ではなく、関東鉄道「竜ヶ崎」駅です。ご注意ください。

■感染状況により、会場が使えなくなった場合はオンラインに切り替えます。切り替える場合は11月22日までにご連絡します。今回は、ZOOMではなく、Webexというミーティングシステムを使います。事前に無料の登録が必要ですが、操作は、難しいものではありません。

申込み

メールで下記の内容をお知らせいただいても結構です

氏名	住所	所属	交通機 関	見学会	町並み ゼミ	懇親会
	電話番号					
	メールアドレス					
(例) 代表者 竜ヶ崎太郎	〒 龍ヶ崎市●● ●●●●●●●●●●●●●●●●	竜ヶ崎 ●●会	車	参加	参加	参加 飲まない
代表者	〒		車 電話	参加 不参加	参加 不参加	参加 飲む 飲まない 不参加
	〒		車 電車	参加 不参加	参加 不参加	参加 飲む 飲まない 不参加
	〒		車 電車	参加 不参加	参加 不参加	参加 飲む 飲まない 不参加

